

子どもたちの安全安心のために ご協力をお願いします

子どもを犯罪などの危険から守るため、保護者や地域の皆さんには、登下校の見守りなど、様々な協力をいただいています。

さらに、学校・家庭・地域・関係機関等が連携を図りながら、子どもたちが自分で危険を回避する力を身に付けられるよう、具体的・実践的な学びを展開することが大切です。

安全で安心な学校や社会づくりのため、多くの方々の一層のサポートをお願いします。

地域の皆さんへ

- 「地域の子どもは地域で守り、育てる」という意識を高めましょう。
- 子どもを犯罪被害から守る取組を一層広げましょう。
- 地域の子どもたちを見守るボランティア活動へ参加しましょう。
- 一人で遊んでいる子どもを見かけたら、一声かけてあげましょう。
- 犯罪が発生しやすいような危険場所に関する情報は、学校（園）や警察へお知らせください。



保護者の皆さんへ

- 子どもと一緒に地域の危険場所を確認しておきましょう。
- 子どもが怖い目に遭ったときは、必ず保護者に話すようにさせましょう。
- 子どもと一緒に「子ども110番の家」の場所を確認しておきましょう。
- 子どもと「被害に遭わないための5つの約束」について話をしましょう。



- 1 知らない人にはついて行きません。
- 2 だれかに連れて行かれそうになったら「たすけて！」と大声でさげびます。
- 3 友達が知らない人に連れて行かれそうになったら、大声で大人の人に知らせます。まわりにだれもいないときは警察に110番連絡をします。
- 4 遊びに行くときは、どこで、だれと遊ぶか、家の人に言うてから出かけます。
- 5 ひとりでは遊びません。

このリーフレットの内容は、下記のホームページでもご覧いただくことができます。
奈良県教育委員会ホームページ <http://www.pref.nara.jp/kyoiku/>

奈良県教育委員会事務局教育企画課
〒630-8502 奈良市登大路町30番地 TEL 0742-27-9830 E-mail:kyoikuk@office.pref.nara.lg.jp



奈良県教育委員会では、メールマガジン「E-夢 ほん!」で、県教育委員会からの新しい情報を配信しています。
右のホームページから読者登録ができます。 <http://www.pref.nara.jp/kyoikuk/mailmaga/>



毎年11月1日は「奈良県教育の日」 毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」

子どもの安全安心のために



今、各学校（園）・家庭・地域・関係機関等が連携しながら、子どもたちの安全を守るための取組が展開されています。
今後とも、子どもたちの安全確保のため、より一層のご協力をお願いします。

平成18年3月
奈良県教育委員会

学校、地域、関係機関等が連携を図りながら、子どもたちの安全を守る取組が行われています！

「安全やまとまちづくり県民会議」

<http://www.police.pref.nara.jp/anzenyamato/kodoukeikaku.pdf>

「安全安心なまちづくり」のため、県民会議を設立し、地域、事業所、関係団体、行政・警察等が互いに連携して活動を進めています。(H16年11月～)

子どもの安全を確保するため、県、県民、事業者の責務や必要な施策を規定するとともに、子どもに対する犯罪を助長する行為を規制しました。(H17年7月～)

「子どもを犯罪の被害から守る条例」

<http://www.police.pref.nara.jp/kodomojourei/050701.htm>

高めます

「安全の日」の制定！

子どもの安全を守る意識を高めていくために、奈良市、大和高田市、大和郡山市、王寺町、広陵町、吉野警察署では「子ども安全の日」などの重点日を定め、通学路の安全点検や各種団体との連携強化などの取組を行っています。

不審者情報を送信！

県教育委員会、県警察本部では、ホームページに不審者に関する情報を掲載しています。また、緊急の注意喚起を要する事案については、市町村教委等に一斉FAX送信をします。

「子ども安全メール」システム

不審者情報などの緊急連絡を、あらかじめ登録された方の携帯電話やパソコンに一斉送信するシステムです。

このようなシステムは、現在、奈良市、大和郡山市、橿原市、生駒市、三郷町、斑鳩町、川西町、広陵町、河合町、大淀町、下市町で実施し、香芝市ではNPO法人がメールサービスを行っています。平成18年度に、同様のシステムの導入を予定している市町村もあります。

知らせます



備えます

各校で防犯教室を実施！

各学校（園）にさすまたや盾、催涙スプレーなどの防犯器具を配備。防犯協議会、警察署、少年サポートセンターなどの協力により、子ども向けの被害防止教室や、職員向け、保護者向けの防犯の教室・研修会などを実施しています。



五條市立阿太小学校

五條警察署からの防犯指導の後、教職員が不審者や児童役を演じて、子どもたちの安全に対する注意を促しました。

防犯教室講習会

DVDを作成！



県警察本部の協力の下で行った防犯教室講習会の内容をまとめたDVDを作成。各学校での研修や訓練に活用されています。

(H18.1.31調査)

防犯教室の実施	(全校種)	535校	95.0%
さすまたの配備	(全校種)	389校	70.0%
防犯カメラの設置	(全校種)	203校	36.5%
防犯ブザーの配付	(小学校)	217校	95.2%
	(中学校)	81校	75.7%

全校種：公立幼・小・中・高・障害児教育諸学校の計

不審者の侵入を防ぎ、万一の際に素早く対応できるよう、校門に防犯カメラやセンサー、インターホンなどが設置されています。



見守ります

地域の皆さんによる「子ども見守り隊」が活動！

各市町村では警察や地域のボランティア団体、PTA、シルバー人材センターなどと連携して、「子ども見守り隊」の活動が行われています。「地域安全パトロール」等のステッカーをつけた公用車や商用車などでも、子どもたちの登下校を見守る活動が展開されています。また、自治会、少年指導協議会、地域安全委員会やPTAなどにより「子供安全NETワーク」を組織する地域もあります。



待機スペース確保で集団下校を支援！

平成18年度、「子ども居場所づくり」のノウハウを活用し、小学校低学年の子どもが高学年の子どもと集団下校するまでの間、安全な居場所を提供する「子ども待機スペース交流活動推進事業」（文部科学省委託）に取り組んでいます。

危険箇所を確かめながら、地域安全マップを作成！

「総合的な学習の時間」等を活用して、子どもたちが校区の危険箇所を確認しながら、地域の「安全マップ」作りに取り組んでいます。

「地域安全マップ」作りの効果

- どのような場所で犯罪が起こりやすいか理解できます。
- 地域への関心が高まり、地域を愛する心が育ちます。
- 地域の方へのインタビューや作業過程の話し合いを通し、コミュニケーション能力が高まります。
- 地域全体で、犯罪者を子どもに近づけないまちづくりが進みます。



奈良市立帯解小学校「校区安全マップ」

危険箇所を写した写真を貼り付け、イラストも交えた「安全マップ」を作成しました。



県立西の京高等学校

地域創生コース2年生が、「街づくり」に関わる様々なテーマを掲げ、地域の方々にインタビューをしたり、実情を調査したりして、地域課題を点検。学習成果の一つとして、「安心して暮らせる街づくり」を高校生の視点から提言し、その中で自主防犯パトロール隊の活動を提案しました。



買い物、散歩…日常生活で地域安全に協力！ 青色防犯パトロールカーも巡回！



「ただいま巡回中」のプレートをつけた自転車で、買い物や散歩、仕事での移動中など、日常生活のなかで子どもたちの安全を見守り、犯罪を防止する取組が行われています。

また、自動車による自主防犯パトロールを行う団体は、申請により青色回転灯を装備し、登下校時や夜間には、青色防犯パトロールカーによる巡回活動も行っています。県内では、271車両が青色防犯パトロールカーとして運用されています。(H17.11.30現在 警察庁調査)



「子ども110番の家」

子どもたちが身の危険を感じたときに逃げ込める場所として、県内では、約24,000の家庭・商店などが、安全確保の活動を行っています。(H17.3現在)

大和高田郵便局「子ども見守り活動」

郵便局の車両にステッカーを貼り、業務にあわせて、子どもたちへの声かけ運動や見守り活動を展開しています。同様の取組が下市町でも行われています。



地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業（文部科学省委託）：地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備し、安全で安心できる学校を目指します

- 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティアの養成や研修を行っています。
- 地域安全指導員（スクールガード・リーダー）による各学校の巡回指導（平成17年度は、奈良市、大和高田市、香芝市、葛城市、川西町、三宅町、田原本町及び宇陀市の一部（大宇陀区と榛原区）に派遣。平成18年度は、派遣地域を拡大する予定）を実施しています。

